

市営地下鉄ブルーラインの車両故障による遅延について

本日、午前8時33分頃、三ツ沢下町駅において車両のドア故障が発生し、当該車両の運行を中止したことにより、市営地下鉄ブルーライン全線の運行を18分間見合わせました。これにより、全線で最大25分の遅延が発生しました。

お客様には大変ご迷惑をおかけし、誠に申し訳ありませんでした。

1 車両故障の概要

- 発生日時
令和元年7月4日（木） 午前8時33分頃
- 発生場所
市営地下鉄ブルーライン 三ツ沢下町駅（横浜市神奈川区三ツ沢下町2-16）
- 故障車両
湘南台駅 午前7時39分発（上り）あざみ野行 710a列車（6両編成）
- 経過
午前8時33分頃 三ツ沢下町駅で車両のドアが閉まらない事象が発生
当該車両の運行を中止
午前8時40分 全線で運行を見合わせ
午前8時49分 当該駅より故障した車両を移動
午前8時58分 全線運転再開

2 影響

影響人員 : 27,400人
列車の遅れ : 最大25分
運休本数 : 当該車両 三ツ沢下町駅～新羽駅間 部分運休 1本 計1本

3 原因

ドア故障の原因は、現在調査中です。

| お問合せ先 |
|--------------------------------------|
| 交通局 技術管理部 車両課長 山畑 勝 Tel 045-326-3812 |